

つながるチカラ  
学校法人  
巨樹の会

未来の健康を  
守るのは、  
私だ。

看護学科  
SCHOOL OF NURSING

理学療法学科  
REHABILITATION / PHYSICAL THERAPY

作業療法学科  
REHABILITATION / OCCUPATIONAL THERAPY

健康な未来を  
令和健康科学大学  
REIWA HEALTH SCIENCES UNIVERSITY

〒811-0213 福岡市東区和白丘2丁目1番12号  
TEL 092-607-6701 (代表) FAX 092-607-6740  
HP: <https://www.rhs-u.ac.jp/>  
入試・広報専用 TEL 0800-888-0053



KOTORIDAYORI  
江東リハビリテーション病院  
ことうりは便り  
KOTO REHA NEWSLETTER

## 医療連携室から

入院中の相談窓口業務をはじめ、入退院の調整、医療福祉制度に関する相談、地域の機関との連携業務をしています。お気軽にお尋ねください。



相談窓口 1階 医療連携室

受付時間 月曜日~金曜日  
9:00~17:00

TEL 03-6880-1755

FAX 03-6880-1756

### ACCESS MAP



#### 交通のご案内

西大島駅(都営新宿線)徒歩8分  
都営バス 大島1丁目・北砂3丁目から徒歩3分



医療法人社団 巨樹の会  
江東リハビリテーション病院

TEL 03-6880-1555



〒136-0073  
東京都江東区北砂2丁目15-15  
FAX 03-6880-1556

### CONTENTS

入職式	第20回 関東KG学術大会
新入職員紹介	消防訓練
お花見イベント	ことうりレーコラム
行事食「花まつり」	医療連携室から
回復期リハビリテーション 看護師より	

撮影場所:一之江境川親水公園  
撮影者:栄養科 中村



# 入職式



## 令和6年4月1日(月)に令和6年度入職式を江東区総合区民センターにて行いました。

今年度は看護部8名、リハビリテーション科50名、医療連携室1名、医事課2名、総務課1名の、合計62名の新入職者を迎えることができました。

あいにくの空模様ではありましたが、新入職者の皆さんの晴れやかな表情が印象的な式となり、これから始まる新生活への良いスタートが切れたことと思います。

医療機関はまだまだ感染対策を徹底して続けております。医療従事者となられた新入職者の皆さん、患者さんに安心してより良い入院生活を送って頂けるよう、ともに頑張りましょう！

医事課 平林



# 新入職員紹介

3階 理学療法士  
**吉田** 出身地 埼玉県  
趣味 筋トレ・釣り

この度入職しました、理学療法士の吉田です。私は理学療法士として、患者さんに対し、根拠を持ったリハビリテーションを提供し、患者さんに寄り添っていきたくと考えています。

患者さんに信頼して頂くためにも、勉強を欠かさず精進していきたいと思っていますので、よろしくお願い致します。

2階 作業療法士  
**羽生** 出身地 茨城県  
趣味 カフェ巡り

この度入職しました、作業療法士の羽生です。私は常に患者さんやご家族に寄り添い、信頼される作業療法士を目指しています。

至らない点もあるかと思いますが、知識や技術を身につけることが出来るよう精一杯努力し、笑顔を忘れずに頑張っていきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

6階 言語聴覚士  
**平松** 出身地 茨城県  
趣味 筋トレ

この度入職しました、言語聴覚士の平松と申します。患者さんの支えになるのはもちろんの事、何年経っても思い出す度に力になれるような言語聴覚士を目指しています。

多くの同期がいるので、助け合い、切磋琢磨しながらチーム医療が出来るように精進していきたいと思っていますので、どうぞよろしくお願い致します。

社会福祉士  
**松永** 出身地 秋田県  
趣味 読書

社会福祉の視点を持ちながら、患者さんやご家族、関わる職種の皆さんと協力してチーム医療に貢献できるよう頑張ります。そして、自身の強みを活かせる医療ソーシャルワーカーを目指していきます。どうぞよろしくお願い致します。

2階 看護師  
**岡本** 出身地 熊本県  
趣味 旅行・バドミントン

この度入職しました、看護師の岡本です。以前は急性期病棟に所属していましたが、患者さんが回復していく過程や変化を見られる回復期の知識を深めたいと思い入職しました。

不慣れな点もあると思いますが、日々学びながら多職種とのスタッフと協力して、患者さんやご家族をサポート出来るように頑張ります。

4階 看護師  
**水原** 出身地 奈良県  
趣味 音楽を聴くこと、ライブに行くこと

はじめまして。看護師の水原です。関東に来て今年3年目になります。周りに関西人が少なく寂しいですが、人とお話するのが大好きなので声を掛けてもらえる嬉しです。当院の理念に基づき、技術・知識向上に向けて日々精進したいと思っています。また思いやりを忘れず患者さんと向き合い、退院後の生活を見据えた看護をおこなっていきたくです。

他職種と連携し患者さんやご家族にとってベストな退院支援ができるよう一生懸命頑張りますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い致します。

5階 看護補助者  
**吉野** 出身地 東京都  
趣味 ハンドメイド・神社巡り

この度入職しました、看護補助者の吉野です。患者さんが前向きにリハビリに取り組み、安心して入院生活を送れるようサポートしていきたいと思っています。回復期は初めてですが、少しでも早く皆様のお役に立てるよう頑張りますのでご指導のほどよろしくお願い致します。

医事課  
**森** 出身地 東京都  
趣味 読書

1月より研修出社をさせて頂き先輩方ご指導のもと、多岐にわたる業務を学ばせて頂きました。まだまだ至らぬ点もありますが、事務作業では迅速且つ的確に、また広い視野を持って臨機応変な対応が出来るよう頑張ります。



# お花見イベント



心地よい春眠の季節となり、桜が少しずつ開花を迎えています。当院では毎年3月下旬に病院の隣にある小名木川沿いでお花見を実施しています。今年は過去10年で最も遅い開花と言われており、小名木川の八重桜は満開を迎えていませんでしたが、オオイヌノフグリやタンポポなど春の草花が綺麗に咲いていました。

「久しぶりに外の空気が吸えて良かった」「暖かくて良い気分転換になった」など、患者さんにはとても喜んでいただきました。今後も、入院生活の中で季節を感じて楽しんでもいただけるようなイベントを企画していきます。

リハビリテーション科 理学療法士 村田

行事食

# 花まつり



常食

- ▼ お品書き
- 桜色ご飯
  - すまし汁
  - メバルの煮付け
  - 春野菜添え
  - 春キャベツとしらすのお浸し
  - ベリーケーキ



超軟菜食

## 患者さんの声

- 四季を感じる献立でした。
- 春らしいメニューだね。
- 桜を見ながらの食事は最高だね。
- 毎日こんな食事を食べたい。
- 魚の煮付けが美味しい。筍も春らしい。
- 魚が軟らかかった。
- 筍に菜の花。春の野菜を使っているのがいい。
- 今日はお釈迦様の日だ！だからご飯がピンクなんだね。
- 御飯がピンクなのが可愛い、綺麗。(多数)
- 桜えびで色付けしているとは思わなかった。
- 澄まし汁が美味しく、みつ葉が爽やかだった。
- 澄まし汁の出汁がよく効いているね。
- いつもと違うデザートがあるだけで特別感が増しますね。
- ケーキが嬉しい。美味しい。(多数)
- クリスマスのケーキよりこっちのケーキの方がケーキって感じがする。
- ケーキのブルーベリーが酸味があって良かった。さっぱりするよね。
- (超軟菜の方) ケーキが食べたかったけどゼリーも美味しいわ。

## 栄養科より



4月8日はお釈迦様生誕の日として花まつりが催されます。咲き乱れた花をみた時の楽しい気分をメバルや筍、春キャベツなど春を感じさせる食材と華やかな色彩で表現してみました。桜の花が咲く季節に桜色の食事をお届けすることができ皆様に喜んで頂けて嬉しい限りです。これからも季節の移ろいを目と舌で感じて頂けるよう努力してまいります。

栄養科スタッフ一同



## 回復期リハビリテーション病棟協会認定 回復期リハビリテーション看護師より



今年1月に、回復期リハビリテーション看護師に認定されました。急性期病院から当院に入職したばかりの頃、デイルームで1日中リハビリに励む患者さんの姿を見て衝撃を受けたことを今でも鮮明に覚えています。入職して5年が経過し、回復期看護は多職種間の活発な連携や患者さんの回復に関われるなどの魅力の多い分野であることを日々感じています。江東リハビリテーション病院は開院して6年が経過しましたが、回復期リハビリテーション看護師は私が初めての着任となります。今後、回復期領域のみならず医療現場は高齢化や人手不足など様々な社会情勢等に影響され厳しい局面にさらされることが想定されます。中でも、回復期病院としての歩みを止めないよう出来ることを精一杯頑張ります。看護部・リハビリ科だけでなく、栄養科やMSW、歯科などより多くの職種と連携できたら嬉しいです。これからも回復期リハビリテーション看護師活動へのご理解・ご協力をお願いいたします。

3階病棟 看護師 俵

## 第20回 関東KG学術大会



今回、第20回関東KG学術大会でポスター発表をさせて頂きました。初めての発表でとても緊張しましたが、様々な職種の方からの質問を受けたり意見交換をすることが出来、充実した時間を過ごすことが出来ました。他施設のポスターのデザインや発表方法など参考になるものが多く勉強になりました。今回得た経験を委員会活動や退院後の支援に繋げられるよう取り組んでいきます。

リハビリテーション科  
理学療法士 岸田

## 消防訓練



令和6年3月19日に夜間帯を想定した消防訓練を実施しました。

訓練には多職種が参加をしました。緊張感があり想定外の動きとなる場面もありましたが、参加者の真剣に取り組む姿が見られ、とても有意義な訓練となりました。

災害時に迅速な行動がとれるように今後も継続して、患者さんへ安全な療養環境を提供するために訓練を行ってまいります。  
総務課 大野



### 参加者からのコメント

今回は4階病棟が出火元の想定となり、入職して初めて訓練に参加しました。

開始前には不安でしたが、実際に行ってみるとお互いに声をかけあい、連携を取ることが出来ました。院内の防災設備や、今後に向けて改善していくべき点も知ることが出来たので、実際の災害に備えて、これからも積極的に訓練に参加していきたいと思います。

4階病棟 看護師 倉持

### KOTO RELAY COLUMN

## こうとうリレーコラム

私は小さい時から片付けが苦手です。流行りに乗って片付けをしては、最後まで終わらずにまた散らかってしまう現象を繰り返していました。ちょうど一年程前にInstagramで、ミニマリストという言葉に出会いました。最小限の物で暮らすその家は余白が多く、とても衝撃を受けました。物が無いと頭の中が整理され、いいことづくめと。私も家に花を飾ることを目標に、ゆるミニマリストを目指すことにしました。今現在使っている物や、お気に入りの物だけを残し、不要な物を減らしていく作業を開始。するとそれまでの片付けの仕方が、自分には合っていなかったことに気づきました。そもそもズボラな私には収納するという事自体が向かなかったのです。大好きな洋服を一年間は買わないと決め、減らすことに専念しました。畳まずに済むように、衣類はハンガー管理に変えました。子供たちの物が多く散らかっている時には、



こっそりと捨てることもあります(笑)。しかしそういう時こそ、自分の持ち物に不要な物は一つもないかと考え、再び物の厳選を始めています。

1年経過し、たいぶ物がすっきりとした今でも、ゆるミニマリストには遠く及ばないです。しかし、物の量は自分自身の心地よい量にすればいいのだと、今は思えます。物が多い方が落ち着く、自分ではたくさんの物を管理出来ているという考えの皆さんも、少ない物で生活してみませんか。

3階病棟 看護師 高橋